

慢性大動脈弁逆流症患者における大動脈弁置換術後の

左室機能と予後について；長期フォローアップデータ（後ろ向き調査）

Left Ventricular Function and Prognosis after Aortic Valve Replacement in Patients with Severe Chronic Aortic Regurgitation; Long-term follow-up data

研究の概要

心臓弁膜症の一つである大動脈弁逆流症は、無症状期間が続くことが多い為、左室機能が低下した状態で重症大動脈弁逆流症と診断される方が多くいます。左室機能が悪化した方でも大動脈弁置換術後に左室機能は一旦正常化しますが、長期フォローアップ中に再度左室機能が悪化する方がいます。このように術後慢性期に左室機能が再度悪化する方の術後経過を調査し、左室機能悪化の予測因子を推定することで日常臨床に役立てたいと考えております。

患者さんをお願いしたいこと

基本的には過去の日常臨床で行われた検査結果の調査です。研究のためにこれから患者さんの負担となるような行為はありませんし、この調査の対象となっていることによって、研究的な投薬や治療が行われることはありません。

研究内容の開示について

研究計画書や、研究に関する資料は、他の患者さんの個人情報保護に抵触しない限り閲覧が可能です。

研究結果の発表について

本研究の結果が、学会や医学誌で発表される場合がありますが、患者さんの氏名、生年月日、住所などの、個人を特定できる情報、プライバシーにかかわる情報は一切公開されません。また、研究の途中過程においても匿名化され、これらの情報が漏れることのないように細心の注意を払っております。

研究の拒否について

上記条件に該当する患者さんの中で、本研究への協力を拒否される場合は、いつでも参加を取りやめることができます。その際、下記に記しました循環器内科・天野まで御一報ください。なお、拒否されることで患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

当院における本研究の責任者：循環器内科 天野雅史、泉 知里、中川義久

連絡先：天理市三島町200 天理よろづ相談所病院 循環器内科

電話番号：0743-63-5611